

事務事業名	23000	こだわり旭ブランド創出支援事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	振興班
施策体系	基本施策	2 商工業の振興	根拠法令	一般	6	1	3	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業（重点施策） <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
	施策の展開	6 新たな地域産業の創出	戦略事業	31	こだわり旭ブランド創出支援事業				
	施策の展開	3 水産業の振興	戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市内農水産物にブランド価値を備えるため、地域のイメージ・美味しさ・物語性などを取り入れ、商品開発・販路拡大・PR活動を行うなど独創的な手法により「旭の新たな顔」の創出に取り組む農水産業者団体等へ支援を行う。 補助対象者：市内の農水産業者団体（3戸以上）、市内の農水産業を営む法人等 補助率：補助対象経費の1/2以内で限度額50万円 補助年限：3年間
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
本市は多様な産品はあるものの、ブランド力や知名度の低さが弱みとなっている。新たな商品価値を持った産品の創出により、「旭ブランド」の確立を目指すため、平成22年度から事業を開始した。	・生産主体に占める燃料や資材の費用が高騰している。 ・震災等の影響により、食の安全・安心に対する関心が高くなってきた。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
補助事業を活用した商品やパッケージ等がお客から好感触を得ているとの声が事業実施主体から寄せられている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1.負担金補助及び交付金	209:こだわり旭ブランド創出支援事業補助金交付
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他	209:地域振興基金繰入金500

事業費	費目内訳	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
	1.負担金補助及び交付金	千円	495	500	500	209	800
財源	事業費計(A)	千円	495	500	500	209	800
	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円					
	4.その他	千円	495	500	500	209	800
	5.一般財源	千円					

前年度増減理由	補助金申請書額の減のため
---------	--------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

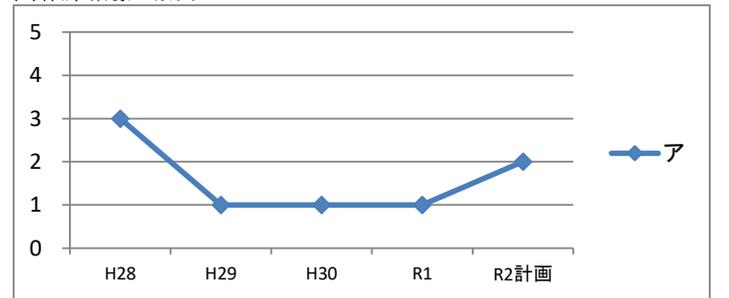
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア 事業実施PR回数(市広報、JAちばみどり広報への掲載等)	回	2	2	1	1	2
	補助金の交付 ・トマトビュレのパンフレット作製	イ 補助金申請件数	件	3	1	1	1	2
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象意図 市内農産物 ブランド化により、PRができる。	ア 本事業で活用された農水産物品目数	品目	3	1	1	1	2
	対象意図	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果				
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果				
評価結果	成果優先度	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	①			
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
	② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 成果指標イ 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 比較 27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画 ア 2 Δ2 0 0 1 イ
③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主要事項について記載)	時期 年度内 内容 例年どおり実施 今後の方向性 年度内 例年通り実施 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()	